

医療法人財団慈生会野村病院 予防医学センターを利用された受診者様へ

野村病院 予防医学センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、予防医学センター受診者の過去の検査結果をまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身やご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「ご自身やご家族の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

対象となる方	2022年4月1日から2023年3月31日までに当施設の間ドックを受診された方のうち、便潜血検査陽性者で紹介状が発行された受診者様。
研究課題名	当センターでの保健師経験年数が便潜血陽性者の受診勧奨に与える影響の検討 (倫理委員会承認番号 J2024-002)
単独・他施設	野村病院予防医学センター 単施設研究
主任研究者	医療法人財団慈生会 野村病院 予防医学センター 板井順子
当センターの共同研究者	医療法人財団慈生会 野村病院 予防医学センター 鈴木比奈子 医療法人財団慈生会 野村病院 予防医学センター 赤塚紀子 医療法人財団慈生会 野村病院 予防医学センター 小川和雅 医療法人財団慈生会 野村病院 予防医学センター 瀬谷彰
本研究の目的	受診勧奨を行う保健師の当センター経験年数が受診行動に影響を及ぼすか検証することでより効果的な受診勧奨を行えるよう努めていきます。
研究の背景	当センターでは人間ドック受診当日に要精密検査対象者には紹介状を発行し結果面談や保健指導の場で受診勧奨を行っています。保健指導の場で受診勧奨を行う保健師の経験年数と受診行動の関連性について検討し、より効果的な受診勧奨を行えるように活用を考えています。
利用する情報	問診票の便潜血に関連する項目：既往歴、生活習慣、家族歴 健診結果項目：便潜血陽性の有無
研究実施期間	病院長承認日～2027年3月31日
個人情報の取り扱い	お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は研究後5年間保存いたします。その後、個人が特定できる記録や受診者IDとの対応表などは破棄されます。個人が特定できない研究の解析結果は破棄されません。本研究に関わる記録・資料の保管責任者は野村病院予防医学センター板井順子となります。
研究の方法等に関する資料の閲覧について	本研究対象者の方とそのご家族の方で希望される方には個人情報、知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。
相談窓口 お問い合わせ先	医療法人財団慈生会 野村病院 予防医学センター 板井順子 電話 0422-47-4848(代表)
備 考	